

浜岡原子力発電所 キャスク置場建屋における
火災報知器の作動(非火災報)について

2013年1月4日

発生場所	キャスク置場建屋※（放射線管理区域内）
発生年月日	2012年12月30日および2013年1月2日
発生時の状況	<p>2012年12月30日4時55分、浜岡原子力発電所 キャスク置場建屋において、火災報知器が作動しました。現場確認の結果、火災ではないことを確認しました。</p> <p><状況></p> <p>12月30日4時55分 火災報知器作動 4時56分 消防署へ通報 5時13分 現場にて、火災ではないことを確認し、その旨を消防署へ連絡</p> <p>その後、2013年1月2日に再び当該火災報知器が作動しました。</p> <p>1月2日14時30分 火災報知器作動 14時34分 消防署へ通報 14時43分 現場にて、火災ではないことを確認し、その旨を消防署へ連絡</p> <p>火災報知器が作動した原因は、当該火災報知器の故障と推定しています。今後、取り替え作業を実施していきます。</p> <p>本事象は放射性物質の放出にかかわる事象ではありません。</p>
お知らせ基準	本情報は、運転情報「表 2-17 発電所において、火災報知器が作動したとき」に該当します。

※キャスク置場建屋とは、発電所で使用した原子燃料を入れるための容器(キャスク)の一時的な保管やそのキャスクを搬送する際に使用する資機材を保管する倉庫のことです。

以上